

別府と毛利空桑

吉弘嘉兵衛統幸について

萩屋ものがたり

別府歴史散歩 伝説と棚田の里・内成

石垣原の戦闘(一)

在郷軍人会大分支部

安部 和也

矢島 嗣久

入江 秀利

なお、創刊号を除く各号は在庫がありますので、事務局にお知らせください。いづれも一冊・送料とも九百円です(会員価格)。

別府史談会に入会を希望されるかたはいつでも入会ができます。知人やご近所の方に入会をおすすめください。年会費は、二、五〇〇円です。

お申し込みは、

事務局 別府市緑丘町四組

入江 秀利(電話)三・〇〇二九)

会員の「別府史談」へのご投稿は、ご自分の論考を活字にし、発表できるチャンスです。是非ご利用ください。

別府市の歴史や民俗に関するもので

研究論文・随筆・随想・史料の紹介

郷土の民間伝承・伝説・昔話・里うた

郷土の民間信仰・神社寺院の縁起

など、会員の皆様のご投稿をお待ちしています。

編集後記

- ・何事も十周年が一つの目安であり、また一つの区切りでもあります。それにしても別府史談会も遥々来たものだとつくづく思われます。頼りにしていた安部徹、藤内喜六両先輩は、あまりにも早く逝かれ、残された我々若輩は担いきれない重荷を背負って、しゃにむに歩いてきたような気がします。創立当初に比べると、会員は三分の二に落ち着きましたが、皆様のご協力や、叱咤激励のおかげで、次第に充実した活動が出来るようになったのではないかと、自負しております。
- ・富来先生からは、今回もユニークなお考えを提示していただきました。毎回楽しみに待っている方も多いと思います。わざわざ「幸若舞」の百合若大臣説話と「百合若説教」を原文でご紹介されて、物語のおもしろさを肌で感じさせてくださいました。同時に、思想や文物の伝播や説話が次第にカリスマ化、カルト化されていく一つの文化の型を示されました。先生の「推理考現学」の新しいお考えが「別府史談」より発信できるのではないのでしょうか。
- ・今回から「忘れられた遺跡の発掘」を続けたいと思います。身近なところにたたずむ「昔」がありましたら、是非事務局まで報せてください。
- ・方々の歴史好きが集まる会合で、「別府史談会」の事を初めて聞いて、問い合わせに来る人がいます。十年もたっているのに？と思うことがときどきあります。また、年会費が一回の散髪代よりもやすいの？と驚かれる人もいます。
- ・歴史探訪会、来年はどこに行きますか。適当なところがありましたらお知らせください。